

USPTO、新しい商標局長に Mary Boney Denison 氏を任命

2014年12月23日
JETRO NY 今村・丸岡

Penny Pritzker 商務長官は19日、Deborah Cohn 氏の退職を受けて空席となるUSPTO 商標局長の後任として Mary Boney Denison 氏を任命した。同氏は2015年1月1日付で着任する。

商標局長は、商標に係る政策、運用及び商標審査、登録、維持管理及びその予算を含めたUSPTOの商標組織を監督するトップポジションであり、今後電子化などによるさらなる効率化を図り、商標審査におけるFA3.5か月以内を維持すること等が期待されている。

同氏は、これまで商標弁護士として20年間の経験を有するとともに、3年間国際商標協会 (INTA: International Trademark Association) のボードメンバーを務め、さらに、USPTOの商標諮問委員会 (TPAC: Trademark Public Advisory Committee) の委員も3年務めた経験がある。USPTOに入庁した2011年以降は、商標副局長として、商標出願、審査、および、商標登録業務の管理を担当してきた。

この任命を受け、Michelle Lee USPTO 副長官は、「彼女とは一緒に仕事をしてきたが、彼女以上に商標部門をリードできる人材はいないだろう。」と述べている。

(参考)

USPTO プレスリリース

http://www.uspto.gov/news/pr/2014/14_32.jsp